第 12 号 2018.8.1

# 参析木市 教育委員会だより



発行: 栃木市教育委員会

住所: 栃木市万町 9-25 電話: 0282-21-2461 FAX: 0282-21-2689 Email: kyoumu@city.tochigi.lg.jp



### 市内各小中学校で、『運動会』が開催されました!

昔は、秋の行事とされていた「運動会」も、最近は、5月や6月に行う学校が増えてきました。(今年度は、小学校14校・中学校6校で開催されています。)

いつの開催時期であっても、元気な子どもたちの姿は、昔と変わらず今も輝いています。 写真は、5月26日(土)に開催された栃木中央小学校の運動会での1シーンです。スタートを待つ表情は真剣そのもの。走る人も応援する人も、仲間一丸となって熱い戦いを繰り広げました。

### 栃木市教育のスローガン

## 「ふるさとの風土で育む 人づくり・まちづくり」

~とちぎ未来アシストネットの推進~

'とちぎ未来アシストネット'とは、学校・家庭・地域の連携により、地域ぐるみで子どもたちの「生きる力」を育むとともに「地域の活性化」を図る本市独自の教育システムです。



# 新教育長就任! 新たな教育委員会制度スタート!

## ごあいさつ

教育長 青木 千津子

この度、6月11日付で教育長に就任いたしました青木千津子です。

2期に渡り本市の教育を力強く牽引されてきた赤堀前教育長からバトンを 預かること、更には新教育委員会制度のもとで教育長の果たすべき役割が大

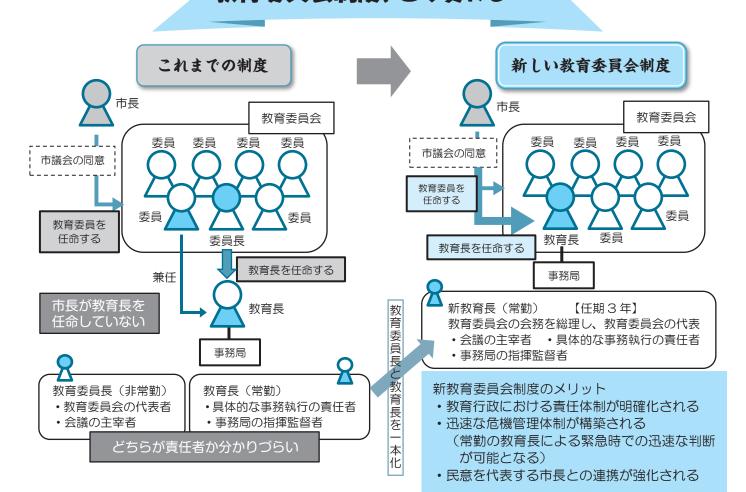


きくなったことを考えますと、その責任の重さに実に身の引き締まる思いです。これまで市内2校の中学校において「いいまちにはいい学校がある いい学校はいいまちをつくる」のコンセプトのもと、校長として学校経営に取り組む中で、人と人とが繋がることの素晴らしさ、そして協働することの喜びを身を以って実感して参りました。

今後とも、栃木市教育委員会が大切にしてきた「絆」をモットーに、学校現場での経験を存分に生かしながらより長期的スパンで本市の教育を展望していくことが求められていると認識しております。 微力ながら、とちぎの子どもたちの健やかな成長のために、全力で取り組んで参る所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



## 教育委員会制度、こう変わる・・・





# 教育委員の顔ぶれ



新体制でスタートした本市教育委員会の委員をご紹介します。

①教育委員としての意気込み ②座右の銘 をそれぞれの委員にききました。



後藤正人 教育長 職務代理者

①栃木市の教育における 底力をさらに強化するため に、あらゆる世代のニーズ を謙虚に受け止め「本市の 未来を担う子どものため に」を不動の軸とし、是々 非々の姿勢で職責を果たし て参りたいと考えていま す。

②君子固窮。小人窮斯濫矣



荒川 律 委員

①今日の教育環境は IT 社会の進化などにより大き く変化しています。しか し、どんなに変化しても教 育が目指すものは不易な はずです。「人としてどう生 きるべきか」をしっかり教 える学校教育をすすめたい と考えています。

②明日は明日の風が吹く



福島鉄典 委員

①教育委員会内の様々な事柄をよく知り、深く考え、当事者に寄り添いながら、常に問題意識をもちながら行動する。

②「若きの日に旅をせずば、老いての日に何をか語る?」「愉しんで過ごさず何の人生か、人の命のかくも短し」



西脇はるみ 委員

①栃木市の子どもたちが、 一度きりの人生を悔いなく 生きられる様に、笑顔で学校生活を送れる様に、教育 委員会でできる限りの最善の選択をしていきたいと 思います。子どもたちにとってより良い学習環境を 目指します。

②人生一度きり



若林由美子 委員

①笑顔が絶えず元気な笑い声に包まれて「今日も学校楽しかったよ!」という子どもたちの姿を理想に少しでもお力添えできればと思っています。

②一期一会





林 慶仁 委員

①三人の弟子達と大陸に しばし降りて立ち戻ってみ ると、帆船は遥かに沖合。 これは我等が残留の気持 ちを慮った大使殿のお心 遣いに相違なしと涙し、背 水ならば、この果てなき大 唐国を恐れなく行かん、と いう円仁の気持ちで。

②天時地利人和



## 栃木市教育ニュース



栃木市教育委員会では、生涯学習を基盤とした社会の構築を目指して、本市ならではの教育を推進して います。今号の『栃木市教育ニュース』では、文化関連の話題を市民の皆様にお知らせします。

本市は、いにしえから歴史と伝統があり、多くの優れた人物を輩出しています。

文化課では、それらの良さを活かした人づくり・まちづくりを推進し、ふるさとへの愛着と誇りを育むため 偉人・先人についての講演会、顕彰会の支援等を実施しております。

今年は、郷土が生んだ名横綱「栃木山」の横綱昇進100周年の記念の年であることから、栃木山に関する 事業をご紹介します。

- 〇とちぎ蔵の街美術館特別企画展「横綱昇進100年 無敵横綱 栃木山ものがたり」 豪華な化粧まわしなど、ゆかりの品々を一堂に展示して、彼の生涯を辿ります。
  - ■会期 平成30年7月31日(火)~9月24日(月·祝) ※月曜休館
  - ■協力 (公財)日本相撲協会相撲博物館

### 【関連行事】

#### ☆講演会

栃木川について長年研究している板橋雄三郎氏に、 最新調査成果をご講話いただきます。

### ☆栃木山ゆかりの地めぐり

栃木山が18歳まで過ごした藤岡地域を中心に、ゆ かりの地を巡ります。

### ☆ワークショップ

子ども向けの夏休み工作として、とんとん相撲・ 軍配をつくります。

### ☆学芸員によるギャラリートーク

8月、9月に各1回 午後2時から

- ※観覧券が必要です。
- ※詳細については、広報とちぎ等でお知らせします。



### 教育委員からのひとこと

「今年で栃木市 (藤岡町赤麻) 出身の栃木山が横綱に昇進して100年を迎えました。在位中の 勝率は9割超。驚異的な勝率で優勝すること9回。そして春日野部屋の創設者でもあります。

どんな困難にあっても決してひるまずくじけないという『不撓不屈』の精神。現在も赤麻小 では学校行事の際に語り継がれています。今回開催される企画展・講演会において、栃木山の 偉業を目で、耳でぜひ感じてほしいです。 (西脇はるみ 教育委員)

#### 【編集後記】

"教育委員会だより 絆" は市民の皆様に、教育への関心を一層高めてもらうため、'開かれた教育委員会' としての 活動を「分かりやすく」「親しみやすく」紹介していきます。

※ご意見・ご感想は

栃木市教育委員会教育総務課 〒328-8686 栃木市万町 9-25 こちらまでお寄せください。 電話:0282-21-2461 FAX:0282-21-2689 Email:kyoumu@city.tochigi.lg.jp